

「経済闘争を統一せよ」
「部分的闘争を全般的闘争に導き
けしといふ要求は今日、資本家階級の統一の組織的攻撃
に直面してある我國無産大衆の声である。我が評議会は、
比の大衆の声に應じ、最も勇敢、眞摯に労働組合の統一即
ち総聯合の形成のためには、闘争は避けられない。我國の労働組
合には、個々の全国的聯合体が幾多発生してあるが、未だ総
聯合の組織形態がない。此の結果として、無産階級の統一
的運動の阻害されておることは、数あるに違ひない。産業
別整理の完成したる後、総聯合の成立する事は、最も
理想的な事であるが、今日、實際的必要は現存の労働組
合が、即時総聯合を形成して、ブルジョア階級の攻撃に對
抗するに命じておる。吾人は、一方にストライキの如
き日常闘争場裏に於て相互に眞摯に、その闘争を支持し、
大衆との間の共同戦線の確立に力むると共に、他方、総
大衆と聯合促進運動の戦線に立つて、その完成に努むること
を欲する。

総聯合と産業別合同と相伴ひて完成する日に於て、我が
評議会は進んで解体する事を辞するものではない。而して
吾人は来るべき総聯合が必ず農民の団体を抱擁せざるべか
らざることを信ずる。何となれば、我國に於て組織農民大
衆は多数に上つて居り、且つ農民が我國無産階級の経済闘
争及び政治闘争に與する任務が甚だ大であるからである。

二、無産政党的結成
普通選挙権はブルジョア階級が労働者農民に贈り物し
たものでなく、労働者農民が階級的に生長した結果として
の獲得物である。今や全國無産階級の間に政治闘争の気運
が漲つてある。而して政治闘争の最大の機関は政党である。
政党なければ、組織あり効果ある政治運動を行ふことを得
ない。曩に農民組合の單一政党を提唱するや、我が評議會
は率先して是れを支持し、無産階級の政党が階級的大衆的
單一党たらざるべからざることを力説し、其運動に参加し
た。立党運動にかゝらまつた複雑な事情は今日、吾人をこして